



市職員による本庁舎建物点検及び 第三者機関による調査の実施について

昨年から3件続いた本庁舎強化ガラスの破損原因は、検証の結果、異物による自然破損であり、当該ガラス単体の問題である可能性が高いと考えております。

しかしながら、ヒートソーク未処理の強化ガラスが納品される等、昨今の様々な製品偽造問題の報道を受け、本庁舎においても構造上の問題があるのではないかと心配されている市民の方もおられるものと思われます。

そうしたことから、市民の皆様安心して本庁舎を利用していただけるように、次のとおり市職員による点検及び第三者機関による調査を行います。

【調査点検概要】

○ 市職員による建物点検

内容：不具合の洗い出し調査及び建築技師等による巡回点検

実施期間：平成30年12月11日から

○ 一般社団法人建築研究振興協会による施工管理記録等の調査

内容：点検結果・施工管理記録の確認及び設計図書要求品質との整合確認

実施期間：平成30年12月下旬から平成31年3月下旬まで

一般社団法人 建築研究振興協会

内外の試験研究機関及び研究者、技術者の連携を深め、その研究の振興と成果の普及を図るとともに、研究情報の収集と発信、試験・診断・調査等の活動を積極的に行い、もって、建築界の発展と国民生活の福祉に寄与することを目的とした協会です。

専門知識を有する学識者や技術者を技術顧問として抱え、数々の建築トラブルに対し第三者的立場で工学的問題の解決にも対応しています。